



学校だより

横浜市立桂台小学校
学校長 渡邊 勉
横浜市栄区桂台南1-1-1
TEL 891-8000

令和3年度 9月号

「努力・継続の大切さ」

校長 渡邊 勉

8月末の臨時休業を経て9月1日に時間差の登校となりましたが、夏休みの思い出を抱えた子どもたちの声が校舎中に響き、学校がひと月あまりの眠りから覚めたような感じがします。

7月の夏休み前の朝会では、長い休みでしかできないことに挑戦してほしいと話しました。子どもたちは、長い休みの中で学校では味わえない生活や貴重な体験をして、心身共に大きく成長したことと思います。そして、長い休みならではのめあてに向かって努力してきたことでしょう。スポーツや自由研究、読書や作文、図画工作・家の手伝いなどの取組を通して、自分で決めためあてが、その子なりの満足度を伴って達成されたら素晴らしいことです。

秋に向かうこの季節は、学習・運動に最適な時です。夏休み前に積み上げたことをもとに、学習でも運動でも大きく伸びる時期です。これまでに学習したことをしっかりと身に付けた子は確実に伸びます。すべての教育活動に積極的に取り組むことも大切ですが、自分が得意とすることに力を注ぐこともよいことです。また、十分力が付いていないこと、苦手なことを克服するための努力を重ねることもよいでしょう。いずれにしても自分なりのめあてをもち、計画を立て意欲を高め、全力で取り組んでいければ最高です。そして、これまで以上に仲間と学び合い、認め合い、高め合う活動を通して、共に伸び合い、確かな力と自信と誇りをもってほしいとも思っています。

ソフトボール日本代表の上野由岐子選手の言葉に、「あきらめなければ夢はかなう」というフレーズがありました。それを証明するようなオリンピックでの活躍でしたが、きっとその前提には、「あきらめずにこつこつと努力を継続する」ことが含まれているのだと思います。あきらめず続けること、これが知らず知らずのうちに自分を高め、目標までたどり着く力になるのだと思います。

よく言われることですが、努力は、努力を重ねた人を決して裏切りません。頑張れば必ず自分の力になります。めあてに向かって頑張っている子どもたちに、是非温かい励ましの言葉をかけ、意欲が持続できますようにご協力をお願いいたします。

今年度は、この夏休みに入って校舎のエレベーター取付工事と体育館の昇降口付近の工事が行われています。2月の工事終了まで、教育活動やキッズ利用、学校開放などでご不便をかけますが、学校施設をバリアフリー化していくためには必要な工事となりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

本日から前期後半の学校生活が始まりました。分散登校でのスタートとなりましたが、子どもたちの安全・安心を最優先としながら、引き続き感染症予防の対応を十分とりながら教育活動を進めてまいります。保護者の皆様、地域の皆様、引き続きご支援ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。